

》 東北地方の建設投資

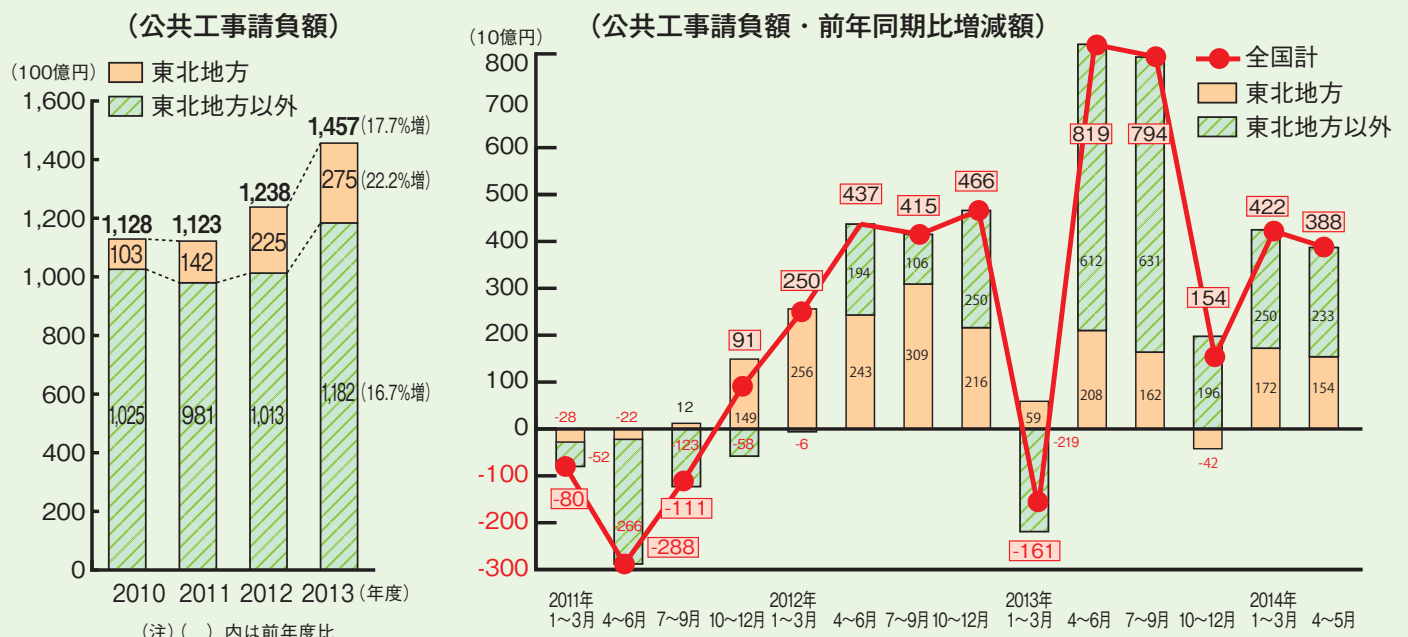


(注) 1. 2012、13年度は見込み値、14年度は見通し値。
2. 東北地方：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

資料出所：国土交通省「平成26年度建設投資見通し」（2014年6月発表）

東日本大震災後、復旧・復興需要の増加を背景に東北地方における建設投資の拡大が顕著である。東北地方の投資は、2011年度から3年連続で増加、14年度は前年度比で若干減少するものの、依然として高水準の見通しとなっている。

》 東北地方の公共工事

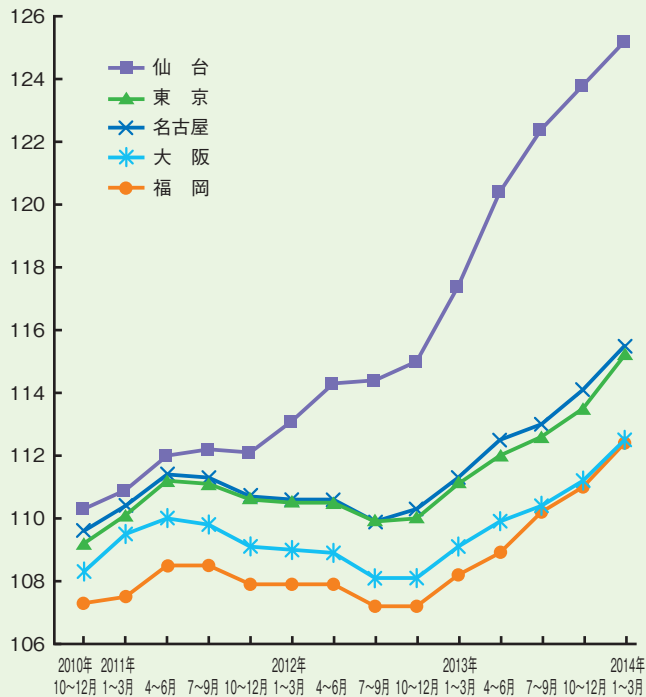


資料出所：北海道建設業信用保証(株)、東日本建設業保証(株)、西日本建設業保証(株)「公共工事前払金保証統計」

減少傾向が続いていた公共工事は、震災復旧工事の本格化により、2011年度を底に増加に転じた。地域別では東北地方での工事が増加している。



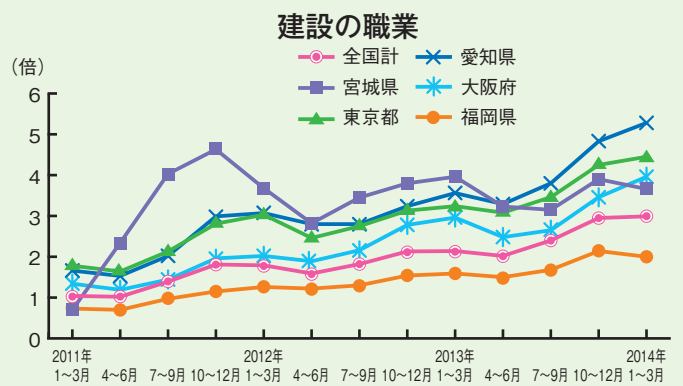
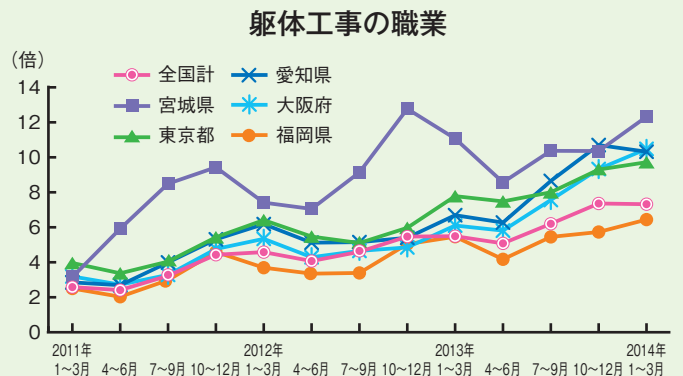
都市別資材価格指数



(注) 建設資材物価指数：各都市2005年平均=100

資料出所：建設物価調査会

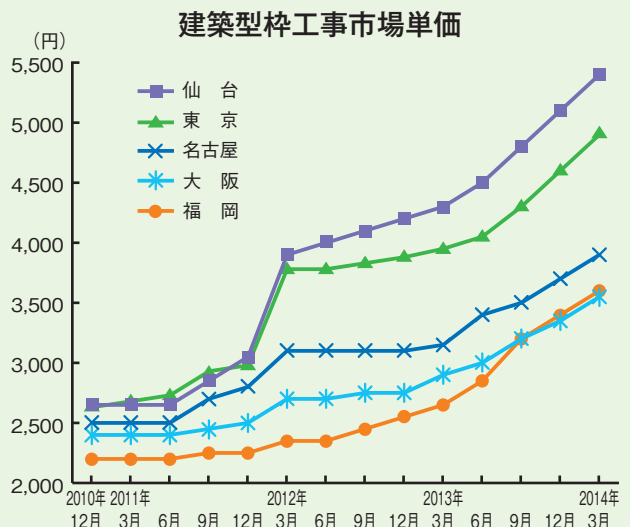
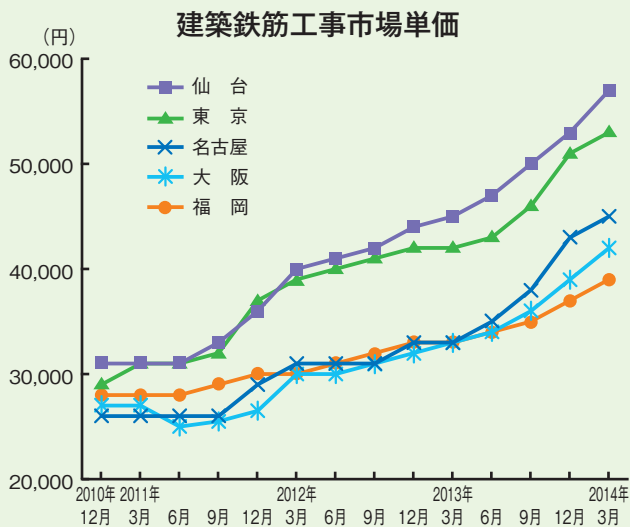
都市別有効求人倍率



(注) 1. 有効求人倍率：月間有効求人数（前月から繰越された有効求人数と当月の「新規求人数」の合計数）÷「月間有効求職者数」（前月から繰越された有効求職者数と当月の「新規求職申込件数」の合計数）
 2. 躯体工事の職業：型枠大工、とび工、鉄筋工（建築・土木）
 3. 建設の職業：大工、左官、配管、内装、防水等

資料出所：厚生労働省

都市別工事市場単価



資料出所：建設物価調査会

復旧・復興工事の増加に端を発した建設資材価格の上昇や労働力需給の逼迫は、建設投資の増加を背景に全国に波及してきている。市場単価についても同様であるが、特に東北と東京が大幅に上昇している。